

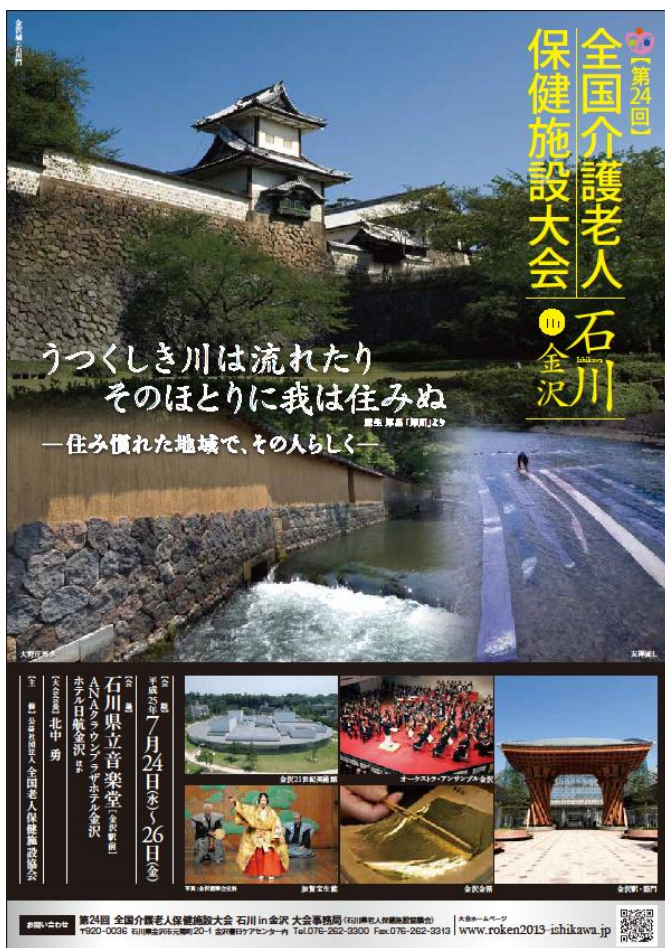
第3回認知症医療介護推進会議  
平成26年7月23日(水)

# 全老健の取り組み報告

公益社団法人全国老人保健施設協会  
副会長 三根 浩一郎

# 全老健における認知症関連事業報告

平成25年7月 第24回全国介護老人保健施設大会石川in金沢(参加者:4,746名)



## ・口演・ポスター演題発表

総数	1,240演題
うち認知症カテゴリー	95演題
うち認知症文言あり	512演題

## ・教育講演「認知症のリハビリテーション」 講師：山口晴保先生

## ・在宅復帰のための認知症研修 参加者 223名

## ・老健医療研究会 参加者 147名 (認知症関連研究事業の報告)

# 介護予防サロンに関する社会貢献モデル事業

平成25年度独立行政法人福祉医療機構助成事業

## ＊「介護予防サロン」には、こんな効果がありました！＊

### 参加者の声

- 身体的トレーニングではなしに参加者同士が和気あいあいとした雰囲気毎回楽しく参加できた。(79歳・男性)
- 大変楽しく過ごさせていただきもう少し続けてほしいです。期日が来ると嬉しく過ごさせていただき、またの機会があればぜひ誘っていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。(78歳・女性)
- 最初は不安であったが日々重ねることに楽しく、いろいろ勉強になりました。機会があれば参加させていただきたいです。係員の方々、本当にご親切、楽しかった。希望もわいてきました。(76歳・男性)
- 近所でもみんなと話をする機会が少なく、サロン等でいろいろな情報を聞くことができるのは良かったと思う。今後もお世話になることも多くなると思うが、親しく相談できる存在であってほしいです。(66歳・女性)

## 専門家の目で「介護リスク」に対応

「介護予防サロン」は単なる「お茶飲み会」ではありません。医療や介護の専門職が、必要に応じてアセスメントし、介入を行ったりします。今回のモデル事業は、介護老人保健施設（老健施設）を拠点に行いました。このことによって、医療と介護、福祉の専門家による「介護リスク」に対応できる取り組みになりました。これからは各地で類似の事業が必要とされるようになるでしょう。

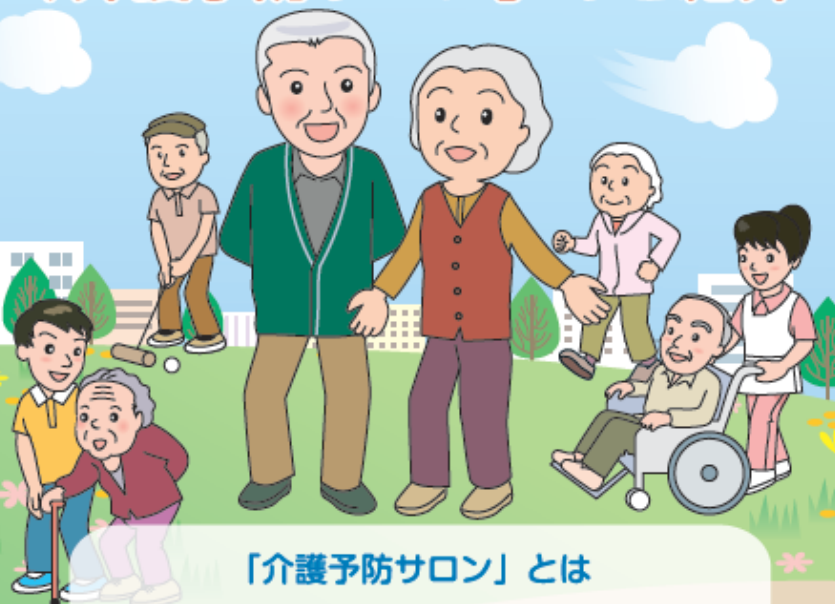


「介護予防サロン」などについてのお問い合わせは

住み慣れた地域で、  
いきいきと暮らすために

平成25年度独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業  
介護予防サロンに関する社会貢献モデル事業

## 「介護予防サロン」のご紹介



## 「介護予防サロン」とは

年をとっても、住み慣れた地域、暮らし慣れた家で過ごしたい…。ほとんどのお年寄りがそう思っています。

現在、さまざまな介護予防事業が実施されていますが、「介護予防サロン」は、これらと同様に、「最近、ちょっと気になる変化がみられるお年寄り」に気軽にお集まりいただき、要介護状態になることを予防したり、生きがいや自己実現のための取り組みを支援することで、その人らしい豊かな日常生活の実現をめざす活動です。

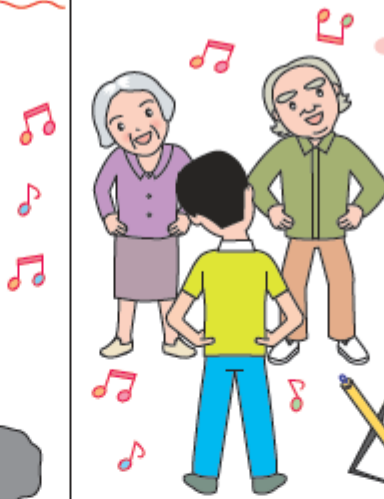
かかりつけ医の先生方から見て、そのような方がいらしたら、気軽にお声がけください。



# ちょっと気になる変化がみられる方にお声がけください

## 対象者

- ・元気がなくなった
- ・あまり外出しなくなった
- ・食欲が落ちてきた／やせてきた
- ・気になる物忘れなどがある
- ・つまずくことが多い



## 「形式にとらわれない」実施方法

「介護予防サロン」は、実施者それぞれの自主性を重んじる取り組みです。開催場所や人数、実施時間・時間帯、あるいはプログラムも、事業者が利用者の好みや意見、状態像に応じて決めていきます。モデル事業では、「老健施設ならではの」医療・リハビリ・介護・福祉専門職が参加し、「介護リスク」に対応することができました。

## プログラムの例

- ・料理、絵描きなどの趣味活動
- ・簡単な運動、体力測定
- ・談話などの交流活動



## 会場

- ・老健施設の一部
- ・公民館
- ・民間のカフェなどの活用
- ・公共施設の一部

## スタッフ

- ・医師・看護師・リハビリ専門職などの医療専門職
  - ・介護福祉士などのケア専門職
  - ・支援相談員などの社会福祉担当者
  - ・ボランティア(ご家族、元気高齢者など)
- 【上記のスタッフが必要に応じて対応】

## アセスメントの結果

- ① いきいきとした（意欲の向上）
- ② 新しい人とのつながりができた（関係性の創出）
- ③ 昔の趣味を共有できた（個性の発現）
- ④ サロン開催が楽しみになった（生活リズムの創出）



## 事業の実施方法例（平成25年度モデル事業実績から）

	せんだんの丘	六合つつじ荘	いこいの森	創生園
実施時間	13:30~15:30	14:00~15:30	17:30~19:00	10:45~14:00
1回的人数	20名	14名	15名	16名
プログラム	調理・書道・パソコン操作	勉強会・運動・お茶会	お茶会・洋裁・料理	筋トレ・レク・食事会
	(宮城県)	(群馬県)	(三重県)	(大分県)

## 教育事業

平成25年10月 第2回職員基礎研修会(東京) 参加者:179名

認知症関連講義:「認知症高齢者の理解とケア」(60分)

平成25年10月 第2回中堅職員研修会(東京) 参加者:157名

認知症関連講義及びグループワーク (210分)

- ・「認知症高齢者の理解」
- ・「認知症の“人の気持ち”～思いを理解して関わる～」

平成25年10月 認知症短期集中リハビリテーション(医師対象)研修 (大阪)  
参加者:120名

- ・今後の認知症施策の方向性について(60分)  
厚生労働省老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室  
三浦 正樹室長補佐
- ・認知症の診断と非薬物性治療について(90分)  
独立行政法人国立長寿医療研究センター 櫻井 孝先生
- ・認知症の理解とケア(90分)
- ・事例研究(140分)

## 教育事業

平成26年5月

認知症短期集中リハビリテーション(医師対象)研修 (東京)

参加者:211名

共催 公益社団法人日本医師会

協力 独立行政法人国立医療研究センター

- ・今後の認知症施策の方向性について(60分)  
厚生労働省老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室  
新美 芳樹認知症対策専門官
- ・認知症の診断と非薬物性治療について(90分)  
独立行政法人国立長寿医療研究センター 鳥羽 研二先生
- ・認知症の理解とケア(90分)
- ・事例研究(140分)

## 【その他】

### ・実地研修(Bコース:認知症)

平成25・26年度 全国で9施設を実施施設として指定(定員合計206名)

### ・老人保健施設管理医師研修会

介護老人保健施設の管理医師を対象に高齢者の医学管理に必要な知識を修得することを目的とした研修会

※一般社団法人日本老年医学会主催  
独立行政法人国立長寿医療研究センター協力  
公益社団法人全国老人保健施設協会運営協力

老人保健施設の認知症ケア(75分) 遠藤英俊 先生